



森安 崇

九月定例会を傍聴しました。合併後二度目であり、清新の気を期待しましたがやや遠かった感がありました。合併による喫緊の諸問題があるはずだが、その点を掘り下げる発言が少なかつたように思いました。

今回私も「まちづくり委員」になり、八回にわたり話し合った提言がオーバードラップすればと期待していたところ、それを尊重する発言があつて胸をなでおろしました。

今後は議員の方々が積極的に発言され、緊張感あふれる議会、甲論乙駁に終わらず、百花斉放に徹して、近隣に名のとどろく伯耆町議会になることを待ち望んでいます。

伯耆町の催し物&イベント

オールジャパン
ジュニアトライアスロン
in 岸本



トライアスロン競技をとおして青少年の健全育成を図るとともに、町の文化、産業、観光等を広く全国で紹介する趣旨で十一年前より開かれております。

今年の大会には、伯耆町はもとより鳥取県西部の各地を中心に南は鹿児島

Gnpj

第十一回の大会が八月二十日、二十一日の両日にわたつて伯耆町総合スポーツ公園のプール・周辺道路・多目的運動場を使って開かれました。

島、東は埼玉県の全国各地から二百六十七名の児童が参加し、サポーターおよそ千人が集まり盛大に行われました。

競技は、スイム・バイク・ランの各種目を行い総合タイムで争うものです。

大会運営に後援諸団体はもとより、実に百八十名余りのボランティアの方に大会を支えていただき無事終了することが出来ました。皆さんのご協力に感謝します。

伯耆町一般会計教育費二百万五千円が使われています。



二年生の部で見事優勝した
藤岡 大輝 君
(伯耆ニュータウン)

合併による決算が出る、伯耆町としての貯金・借金・経費・資産があまりかなくなった。今日現在、わが町は「新生活」に例えられるのではない。

精一杯よく見せようと着飾って結婚し、新鮮な気持ちになつている。

「子供を何人つくろうか」「どんな家に住もうか」あれこれ夢がふくらむ。

しかし、夢と現実について、将来計画を議論できる環境がなければ夫婦げんかが始まる。

行政と町民の仲人としてここで議会の力量が問われるのではない。

(大森)

【編集】
編集委員

- 委員長 野坂 明典
- 副委員長 大森 英一
- 委員 小村 公洋
- 委員 影山 辰雄
- 委員 細田 栄
- 委員 遠藤 俊寛